

2. 加賀市医療センターの運営状況について



加賀市市民健康部介護福祉課

令和 6 年 7 月 23 日

加賀市医療センターの 運営状況

(令和 5 年度実績)

令和 6 年 7 月

加賀市病院事業

●医療機能等指標について

年度 区分			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
救急搬送依頼受入率(%)		目標	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0	97.0
		実績	98.5	99.2	99.2	99.2	95.7	97.0
地域救急貢献率※ ¹ (%)		目標	－	－	－	－	－	30.0
		実績						30.4
手術件数	手術室	目標	1,400	1,450	1,500	1,500	1,500	1,300
		実績	1,520	1,576	1,291	1,353	1,372	1,281
	手術室以外	目標	2,000	2,050	2,100	2,100	2,100	1,950
		実績	2,152	2,142	1,961	1,978	1,974	2,015
臨床研修医 受入人数	短期(1か月)	目標	8	9	10	－	－	－
		実績	10	2	0			
	長期	目標	1	2	2	6	6	7
		実績	2	6	7	7	8	7
紹介率※ ² (%)		目標	25.0	30.0	35.0	35.0	35.0	25.0
		実績	22.2	24.2	24.4	20.6	19.6	26.5
逆紹介率※ ³ (%)		目標	30.0	40.0	45.0	45.0	45.0	60.0
		実績	26.4	26.3	33.6	38.1	39.5	62.8
在宅復帰率 (%)	急性期	目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	90.0
		実績	94.5	93.1	94.0	93.8	93.7	92.5
	地域包括ケア	目標	70.0	70.0	70.0	70.0	72.5	80.0
		実績	88.2	88.3	87.6	84.2	87.2	89.9
	回復期リハ	目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	80.0
		実績	88.0	87.0	85.0	84.0	81.0	85.0
分娩件数		目標	190	200	210	210	210	120
		実績	204	162	130	126	143	118
地域分娩貢献率※ ⁴ (%)		目標	－	－	－	－	－	9.0
		実績						8.6
クリニカルパス※ ⁵ 件数		目標	1,200	1,250	1,300	1,300	1,300	2,000
		実績	1,216	1,193	879	1,469	2,034	2,281

●経営指標について

1) 収支改善に係るもの

区分 \ 年度		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
経常収支比率 ^{※6} (%)	目標	96.9	99.1	101.1	101.1	101.1	98.9
	実績	98.4	97.9	93.8	100.5	104.2	98.0
医業収支比率 ^{※7} (%)	目標	85.7	87.8	89.7	89.7	89.7	90.2
	実績	87.3	87.7	79.6	80.4	86.3	88.7
修正医業収支比率 ^{※8} (%)	目標	84.8	86.9	88.8	88.8	88.8	89.3
	実績	86.3	86.6	78.6	79.4	85.1	87.7
不良債務比率 ^{※9} (%)	目標	2.2	3.5	2.9	2.9	2.9	1.7
	実績	-0.7	3.2	6.9	0.5	-3.3	-1.5

2) 経費削減に係るもの

区分 \ 年度		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
職員給与費比率(%)	目標	64.0	61.9	59.9	59.9	59.9	66.5
	実績	66.4	65.4	74.7	73.7	67.4	66.4
材料費比率(%)	目標	21.3	21.2	21.1	21.1	21.1	18.9
	実績	18.6	19.8	20.1	19.3	21.1	20.4
うち薬品費比率(%)	目標	10.6	10.6	10.5	10.5	10.5	9.5
	実績	9.9	10.0	10.2	9.9	11.7	11.4
経費比率(%)	目標	17.6	17.4	17.2	17.2	17.2	16.1
	実績	16.2	16.2	17.3	17.5	17.0	16.4
うち委託料比率(%)	目標	11.3	11.1	11.0	11.0	11.0	10.5
	実績	10.2	10.2	10.9	10.8	10.5	9.9
減価償却比率(%)	目標	13.1	12.6	12.5	12.5	12.5	8.7
	実績	12.6	12.1	13.1	13.0	10.1	9.2
支払い利息比率 (金融費用比率)(%)	目標	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2	0.6
	実績	1.5	1.3	1.2	1.0	0.8	0.6
後発医薬品使用率 ^{※10} (%)	目標	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	92.0
	実績	81.1	86.8	88.4	89.4	90.4	93.2

3) 収入確保に係るもの

年度 区分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1日当り入院患者数(人)	目標	271	273	274	274	274	264
	実績	272	268	238	233	248	258
1日当り外来患者数(人)	目標	530	500	480	480	480	500
	実績	535	539	482	492	523	500
うち初診患者比率(%)	目標	16.0	16.5	17.0	17.0	17.0	12.0
	実績	13.0	12.8	11.0	12.3	14.0	11.7
1人1日当り入院収入(円)	目標	43,500	44,000	44,700	44,700	44,700	51,484
	実績	43,214	44,707	46,559	47,551	49,759	50,547
1人1日当り外来収入(円)	目標	12,500	12,700	12,800	12,800	12,800	15,600
	実績	13,099	13,592	14,610	15,092	15,994	15,773
医師1人1日当り診療収入(円)	目標	416,000	396,000	380,000	380,000	380,000	416,295
	実績	393,831	353,499	313,188	276,480	354,576	316,938
看護部門職員1人1日当り診療収入(円)	目標	52,000	52,000	52,000	52,000	52,000	61,020
	実績	50,933	47,316	46,907	48,524	53,566	58,418
病床利用率 ^{※11} (%)	目標	86.5	87.0	87.5	87.5	87.5	83.4
	実績	86.3	85.0	75.6	73.7	78.3	81.2
病床稼働率 ^{※11} (%)	目標	90.5	91.0	91.5	91.5	91.5	88.4
	実績	90.7	89.3	79.5	77.7	82.6	85.9
急性期病床平均在院日数 ^{※12} (日)	目標	15.0	14.5	14.0	14.0	14.0	14.6
	実績	15.3	15.5	15.2	15.7	16.0	15.1
患者未収金比率 ^{※13} (%)	目標	0.69	0.67	0.65	0.65	0.65	0.92
	実績	1.19	1.14	1.10	1.00	0.96	0.64
DPC機能評価係数(Ⅰ)+(Ⅱ) ^{※14}	目標	0.2439	0.2539	0.2639	0.2639	0.2639	0.3868
	実績	0.2949	0.2889	0.3207	0.3414	0.3695	0.3868

4) 経営の安定性に係るもの

年度 区分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
医師数(常勤)	目標	39	41	43	43	43	45
	実績	41	42	46	45	43	45
現金保有残高(百万円)	目標	400	400	500	500	500	500
	実績	789	252	256	550	233	661
企業債残高 ^{※15} (百万円)	目標	8,409	7,738	6,982	6,982	6,982	6,300
	実績	8,451	7,857	7,547	7,117	6,614	5,963

●収支実績

1) 収益的収支

(単位: 百万円)

年度		30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (見込)
区分							
収入	1. 医業収益 a	6,285	6,420	5,988	6,152	6,861	6,971
	(1) 料金収入	6,003	6,141	5,764	5,842	6,534	6,682
	(2) その他	282	279	224	310	327	289
	うち他会計負担金	75	75	75	75	89	75
	2. 医業外収益	1,196	1,174	1,493	1,983	1,912	1,176
	(1) 他会計負担金	552	553	573	546	583	540
	(2) 他会計補助金	16	17	20	39	16	16
	(3) 国(県)補助金	24	25	327	766	776	140
	(4) 長期前受金戻入	506	493	494	548	445	389
	(5) その他	98	86	79	84	92	91
	経常収益 (A)	7,481	7,594	7,481	8,135	8,773	8,147
支出	1. 医業費用 b	7,199	7,324	7,521	7,651	7,950	7,861
	(1) 職員給与費 c	4,175	4,200	4,472	4,534	4,626	4,629
	(2) 材料費	1,171	1,273	1,204	1,190	1,444	1,423
	(3) 経費	1,020	1,037	1,034	1,079	1,166	1,142
	(4) 減価償却費	794	776	784	800	690	638
	(5) その他	39	38	27	48	24	29
	2. 医業外費用	407	433	454	446	467	451
	(1) 支払利息	92	81	72	63	54	44
	(2) その他	315	352	382	383	413	407
	経常費用 (B)	7,606	7,757	7,975	8,097	8,417	8,312
経常損益 (A) - (B) (C)		-125	-163	-494	38	356	-165
特別損益	1. 特別利益 (D)	0	0	0	1	0	0
	2. 特別損失 (E)	1	0	0	0	0	0
	特別損益 (D) - (E) (F)	-1	0	0	1	0	0
純損益 (C) + (F)		-126	-163	-494	39	356	-165
累積欠損金 (G)		687	850	1,344	1,305	949	1,114
流動資産 (ア)		1,862	1,306	1,363	1,790	1,844	2,192
流動負債 (イ)		1,816	1,511	1,775	1,822	1,618	2,091
うち一時借入金		0	0	0	0	0	0
翌年度繰越財源 (ウ)		0	0	0	0	0	0
当年度許可債で未借入 又は未発行の額 (エ)		0	0	0	0	0	0
不良債務 [(イ)-(エ)]-(ア)-(ウ) (オ)		205	412	412	32	-226	-101
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		97.9	93.8	93.8	100.5	104.2	98.0
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		3.2	6.9	6.9	0.5	-3.3	-1.4
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		87.7	79.6	79.6	80.4	86.3	88.7
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$		65.4	74.7	74.7	73.7	67.4	66.4
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		205	412	412	32	-226	-101
地方財政法による 資金不足の比率 $\frac{(H)}{a} \times 100$		3.2	6.9	6.9	0.5	-3.3	-1.5
病床利用率		86.3	85.0	75.6	73.7	78.3	81.2

2) 資本的収支

(単位:百万円)

区分	年度	30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (見込)
収 入	1. 企 業 債	129	164	123	534	97	102
	2. 他会計出資金	512	483	542	607	363	424
	3. 他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	5	3	25	9	3	3
	6. 国(県)補助金	0	8	89	25	10	2
	7. そ の 他	0	0	0	5	0	0
	収 入 計 (a)	646	658	779	1,180	473	531
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0
	前年度同意等債で当年度借り入分 (c)	0	0	0	0	0	0
	純 計 (a)-(b)+(c) (A)	646	658	779	1,180	473	531
支 出	1. 建設改良費	135	175	237	567	110	107
	2. 企業債償還金	796	758	857	964	601	753
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0
	4. そ の 他	4	5	6	7	7	7
	支 出 計 (B)	935	938	1,100	1,538	718	867
	差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	289	280	321	358	245	336
補 填 財 源	1. 損益勘定留保資金	289	280	321	358	245	336
	2. 利益剰余金処分額						
	3. 繰越工事資金						
	4. そ の 他						
	計 (D)	289	280	321	358	245	336
	補填財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0
	当年度許可債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0
	実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0
	企 業 債 残 高※15 (H)	8,451	7,857	7,547	7,117	6,614	5,963

3) 一般会計等からの繰入金

(単位:百万円)

	30年度 (実績)	元年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (見込)	5年度 (見込)
収 益 的 収 支	(6) 628	(6) 628	(10) 652	(6) 621	(6) 672	(4) 614
資 本 的 収 支	(0) 512	(0) 483	(20) 562	(6) 613	(0) 363	(0) 424
合 計	(6) 1,140	(6) 1,111	(30) 1,214	(30) 1,234	(6) 1,035	(4) 1,038

(注)

1 ()内は、うち基準外繰入金

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について(総務省自治財政局長通知)」に基づき
他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。

【用 語 集】

※1 地域救急貢献率

南加賀医療圏の救急搬送受け入れにどのくらい貢献しているかを表す指標のこと。

※2 紹介率

紹介患者数

$$\frac{\text{紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急搬送患者および休日・夜間の救急患者を除く。）}} \times 100$$

※3 逆紹介率

逆紹介患者数

$$\frac{\text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急搬送患者および休日・夜間の救急患者を除く。）}} \times 100$$

※4 地域分娩貢献率

南加賀医療圏の分娩にどのくらい貢献しているかを表す指標のこと。

※5 クリニカルパス

患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画。標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法。

※6 経常収支比率

繰入金を含む病院の収益性を示す
100%以上が望ましい

$$\frac{\text{医業収益} + \text{医業外収益}}{\text{医業費用} + \text{医業外費用}} \times 100$$

※7 医業収支比率

医業活動の収益性を示す

$$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$$

※8 修正医業収支比率

医業収益－他会計負担金

$$\frac{\text{医業収益} - \text{他会計負担金}}{\text{医業費用}} \times 100$$

※9 不良債務比率

不良債務＝（流動負債－（流動資産－翌年度に繰り越される支出の財源充当額））

$$\frac{\text{不良債務}}{\text{医業収益}} \times 100$$

※10 後発医薬品使用率

後発医薬品使用量

$$\frac{\text{後発医薬品使用量}}{\text{後発医薬品あり先発医薬品使用量} + \text{後発医薬品使用量}} \times 100$$

※11 病床利用率・病床稼働率

病床利用率 = $24 \text{ 時現在の入院患者数} \div \text{病床数} \times 100$

病床稼働率 = $(24 \text{ 時現在の入院患者数} + 0 \sim 24 \text{ 時の退院患者数}) \div \text{病床数} \times 100$

※12 急性期病棟平均在院日数

急性期病棟における年間の在院患者延日数

$(\text{急性期病棟における年間の新入棟患者数} + \text{急性期病棟における年間の新退棟患者数}) \div 2$

※13 患者未収金比率

年度末未収金額（患者分）

$\times 100$
年間入院収益＋年間外来収益

※14 D P C機能評価係数

機能評価係数Ⅰ：病院の人員配置や施設全体として有する体制など構造的因子を評価する係数。7対1入院基本料、臨床研修病院入院診療加算、診療録管理体制加算、医師事務作業補助体制加算などがある。

機能評価係数Ⅱ：医療機関が担うべき役割や機能を評価する係数で、DPC対象病院に対するインセンティブとしての係数。効率性係数、救急医療係数、後発医薬品係数などがある。

※15 企業債残高

地方公営企業の事業資金を調達するために地方公共団体が発行する地方債の残高。